



夏の交通安全運動

★運動実施期間 7月13日(火)～7月22日(木)

◇運動の重点◇

- ☆飲酒運転の根絶
- ☆バイク・自転車の交通事故防止
- ☆スピードダウンと全席シートベルト着用
- ☆子供と高齢者の交通事故防止



○飲酒運転根絶の日～7月13日(火)

【年間スローガン】ストップ・ザ・交通事故～めざせ 安全で安心な北海道～

北広島市交通安全市民大会の中止について

北広島市内の交通事故撲滅を願い、毎年7月に開催している交通安全市民大会につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止することになりました。

大会中止に伴い、7月13日から、市役所受付、各出張所、団地住民センター連絡所、エルフィンパークにおいて夜光反射材を配布します。(数に限りがあります)

7月13日は飲酒運転根絶の日

「全道」飲酒を伴う交通事故実態(過去5ヵ年) 年別発生状況 (北海道警察ホームページ)

	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	飲酒あり 計	平均
飲酒を伴う人身事故件数	162 (1.4%)	127 (1.2%)	131 (1.3%)	97 (1.0%)	94 (1.2%)	611 (1.3%)	135.6 (1.3%)
うち死亡事故件数	9 (6.0%)	11 (7.6%)	9 (6.9%)	7 (4.7%)	7 (5.1%)	43 (6.1%)	9.2 (6.3%)
飲酒運転による交通事故死者	11 (7.0%)	11 (7.4%)	11 (7.8%)	7 (4.6%)	10 (6.9%)	50 (6.7%)	10.4 (6.7%)
飲酒運転による交通事故負傷者	220 (1.6%)	156 (1.2%)	176 (1.5%)	131 (1.2%)	112 (1.2%)	795 (1.4%)	178.6 (1.4%)

飲酒を伴う人身事故件数は、減少傾向にあります。依然飲酒運転がゼロになっていない状況で、飲酒運転による交通事故で死者が10人前後と高止まりの状態が続いています。

飲酒運転は、人命に関わる犯罪です。

私たちの北海道、北広島市内から飲酒運転をするドライバーを根絶するため「飲酒運転をしない、させない、許さない」という安全意識が大切です。

皆さんが「今まさに、飲酒運転をしそう！している！」という状況を見たり、聞いたりしたときは、110番通報をお願いします。

また、飲酒運転に関する情報について、北海道警察の「飲酒運転ゼロボックス」で受け付けています。



デイ・ライト(昼間点灯)運動にご協力を



二輪車による交通事故防止について

～過去5年の死亡事故の主な特徴～ (北海道警察ホームページ)

昨年二輪車乗車中に交通事故で亡くなった方は、過去10年で最も多い23人となりました。(原付を除く)

過去5年での二輪車による交通死亡事故の主な特徴は、
月別は、4月から増加し、7月が最も多く、9月まで高水準が続く
曜日別は、**日曜日**が最も多く、次いで**土曜日**が多い
地形別は、**非市街地**が約8割で、**カーブ**が特に多い
路線別は、**国道**が最も多く、次いで**道道**が多い
事故類型別は、**車両単独**が多い
通行目的は、**観光・ツーリング**が8割以上
大型二輪車の事故が多く、**年齢層は50歳代**が最も多い
違反別は、**最高速度違反**が特に多く、次いで**操作不適**が多い
というものです。



無理のない運行計画を立て、仲間から遅れても急がず、安全運転に心がけて、楽しい観光・ツーリングにしましょう。

まだ見かける「ながら運転」

市内では、いまだに車を運転している時に、スマホを操作したり、携帯電話で話したりしながら運転しているドライバーを見かけます。

信号待ちも「運転中」になります。

令和元年12月に「ながら運転」が厳罰化され、

普通車は、罰則6月以下の懲役または10万円以下の罰金、違反点3点、反則金18,000円

と改正前の3倍になりました。

また、「ながら運転」をして交通事故をおこすなどの交通の危険を生じさせた場合には、

普通車は、罰則1年以下の懲役または30万円以下の罰金、違反点6点、反則金制度は適用されず、即、罰則が適用

されます。

運転している方は、スマホの操作、携帯電話などを手に持った通話は止めましょう。またカーナビやカーテレビの画面を注視して事故を起こした場合も「ながら運転」に該当するので、運転に集中して、交通事故を起こさないようにしましょう。



全席シートベルトの確実な着用を!

令和2年に、全国47都道府県で調査した結果、北海道の一般道におけるシートベルトの着用率は、

運転席	98.3%	全国42位
助手席	95.5%	全国35位
後部座席	40.3%	全国27位

と低く、さらに、**チャイルドシート**の使用率は、令和元年の調査では、**全国45位**とさらに低いものでした。

自分の命、同乗者の命を守るために、全席シートベルトの確実な着用に努めましょう。(北海道警察ホームページ)

